

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	薩摩川内市家庭教育支援チーム (呼称:子育て かご RIN 薩摩川内)
②活動拠点	外苑集会所 〒895-0066 薩摩川内市御陵下町 8-2
③活動範囲	薩摩川内市全域
④組織体制	<u>24</u> 人 生活倫理相談士 6名(うち民生委員1名、児童通学保護員2名、 助産婦2名、元看護師1名) シニアサポーター 8名 サポーター 10名(現在子育て中のお母さんたち)
⑤活動開始年度	<u>平成 24 年度</u>
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 濱屋久美(TEL)090-8399-8782

(2) 活動内容について

<p>①活動形態 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/>保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/>アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)</p> <p>↳ <input type="checkbox"/>自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/>保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/>その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)</p> <p><input type="checkbox"/>その他()</p>
<p>②活動対象 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>乳幼児 <input type="checkbox"/>小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/>中学生 <input type="checkbox"/>高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>
<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>○「かご RIN 子育てセミナー」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちの活動する「かご RIN 薩摩川内」は薩摩川内市教育委員会の後援をいただき、公共の場をお借りし、薩摩川内市内で毎月一回 10 回シリーズで、開催しております。 ・対象者は、妊産婦さん、及びその夫、そして子育て中の保護者です。 ・内容は、毎月のテーマ(子育て中の悩みやしつけ、勉強などに関することを事前に決めております)に沿って、1 時間半のセミナーのうち、講師の講話のあと、子育ての悩みなどを語り合う、グループトーク(参加者同士のコミュニケーションと情報の共有を図っております)をおこない、その後、グループトークの中ででた悩みや疑問などについて講師からアドバイスをいただきます。 ・他の方には、聞かれたくない悩みなどある場合は、別途、個人相談も受け付けています。 <p style="text-align: right;">子育てセミナーの様子</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>○子供倫理塾の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動拠点でもある集会所で、年 12 回朝 6:00～7:00 までの1時間開催しています。 ・参加対象は、幼児、小学生、です。子育て中のお母さん、学生さん、シニア世代の方々にお手伝い頂いております。 ・子供倫理塾の活動方針は、「遊び」「学び」「しつけ」で楽しみながら、「あいさつや返事」「後片付けや物の大切さ」「食べ物への感謝の気持ち」など、よい習慣が自然に身についていくようなプログラムを組み込んでいます。

・保護者も一緒に参加できます。出来るだけ子供の自主性を伸ばせるよう見守りながら、参加していただいています。

子供倫理塾の様子



○子育て委員会の開催

・子育て委員会のスタッフが毎月定期的に集まり、情報共有をはじめ、次回の子育てセミナー、子供倫理塾などの、企画や進め方について話し合っています。

④活動の成果
(活動実績がある場合)

○子育てセミナー

・参加された方々が、講師の話を聞いて、気持ちを切り替えられたり、目からうろこの子育て法をそれぞれで工夫されたり、悩みごとを相談された後には、たくさんの気づきがあり、子育ての安心感に繋がっています。

・グループトークで日頃の、子育ての悩みを語り合う中で、「皆さんも同じ考え方を持っているんだ」「私一人だけではないんだ」などと共感出来たり、安心されたりして、帰りには笑顔がこぼれて和気あいあいとした雰囲気になっています。

・具体的な事例としては、子育てセミナー受講のあと、家族であいさつをしようと決めて、まず自分から進んでしようと、ご家庭に帰って実践されたところ、自然に子供達から進んであいさつをしてくれるようになった、という体験をされたお母さんもいらっしゃいます。

・子育てセミナーに参加される中で、いつの間にか仲間意識が生まれ、初めは悩みを抱えていたお母さま方が少しずつ成長され、日々の子育ての中、月一回参加することで、気持ちがリセットされているようです。又、新たな悩みを抱えるお母さま方の、サポートをしていただける関係づくりが出来ています。

○子供倫理塾

・子供達に子供倫理塾の進行などを任せることで、子供たち自身にやる気と自主性が芽生えてきています。

・春はひな祭り、夏は七夕、冬はクリスマスや凧揚げなどの行事を組み込む中で季節を楽しみながら暮らす気持ちが育まれています。

⑤活動財源
(複数チェック可能)

文部科学省補助事業(事業名:)

文部科学省委託事業(事業名:)

厚生労働省事業(事業名:)

地方公共団体単独事業として実施

特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)

その他の支援により活動を実施

(主催の家庭倫理の会の予算をもとに活動)